

愛知製鋼陸上競技部 競歩選手が京都市スポーツ賞を受賞 ～山西利和選手が最高栄誉賞、丸尾知司選手が特別賞を受賞～

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聰）所属の山西利和選手が四度目となる京都市スポーツ最高栄誉賞を、丸尾知司選手が京都市スポーツ特別賞を受賞しました。

山西選手が受賞した京都市スポーツ最高栄誉賞は、著名な国際大会などにおいて、優勝もしくはメダルを獲得したもの、又はこれに準じた成果を挙げたものに対して授与されます。

京都市立堀川高等学校・京都大学卒業の山西選手は、2月16日に行われた第108回日本陸上競技選手権大会（男子20km競歩）において、1時間16分10秒で世界新記録を更新し優勝したことが高く評価され、選出されました。

なお山西選手は、世界陸上2019ドーハ優勝、世界陸上2022オレゴン優勝での日本人史上初2連覇達成、東京2020オリンピック銅メダル（いずれも男子20km競歩）を受けて過去に3回同賞を受賞しています。

また、丸尾選手が受賞した京都市スポーツ特別賞は、著名な国際大会において、日本代表として公式に選出されたものに対して授与されます。

京都市出身、洛南高等学校卒業の丸尾選手は、9月に行われた東京2025世界陸上・男子35km競歩および男子20km競歩へ日本代表として出場した功績が高く評価され、選出されました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

【参考】

1. 丸尾知司選手、山西利和選手プロフィール [選手・スタッフ紹介 | 愛知製鋼陸上競技部](#)



丸尾知司選手



山西利和選手